

## 第13回九州遺伝子診断研究会

テーマ「ゲノム医療の実施を見据えた臨床検査における遺伝子診断」

開催日時・場所 2018年10月27日(土) 熊本県医師会館 6F 大会議室

開催時間 世話人会 : 12:00~12:45 3F 研修室

研究会 : 13:00~17:30 6F 大会議室

参加費 1,000円

一般講演 I : 13:05~13:45

座長 : 産業医科大学病院 臨床検査・輸血部 部長 竹内 正明 先生

1) 「自動遺伝子解析装置の運用例」

アークレイ株式会社 研究開発本部開発一部 学術統括チーム 山岸 麻里芙先生

2) 「感染症遺伝子検査がより身近な時代に—POCT用遺伝子検査機器のご紹介—」

アリーアメディカル株式会社 感染症領域マーケティング部 砂山 智子 先生

一般講演 II : 13:50~14:30

座長 : 久留米大学医学部 臨床検査部 中島 収 先生

3) 「LAMP法を用いた新規全自動遺伝子検査システムの紹介」

栄研化学株式会社 マーケティング推進室 MKT 四部一課 酒井栄一 先生

4) 「がんゲノム医療時代の遺伝子検査の在り方について」

ロシュダイアグノスティックス株式会社 熊井 広哉 先生

教育講演 I : 14:45~15:25

座長 : 宮崎大学医学部 内科学講座 免疫感染病態学分野 教授 岡山 昭彦 先生

演題「グリオーマのゲノム・エピゲノム異常」

熊本大学 大学院生命科学研究部 脳神経外科学分野 教授 武笠 晃丈 先生

教育講演 II : 15:30~16:10

座長 : 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 病態解析・診断学分野

教授 柳原 克紀 先生

演題「小児難病の早期診断」

熊本大学 大学院生命科学研究部 小児科学分野 教授 中村 公俊 先生

特別講演 : 16:20~17:10

座長 : 熊本大学 大学院生命科学研究部 臨床病態解析学分野 教授 松井 啓隆 先生

演題「遺伝性疾患のNGS解析の現状、そしてその先へ」

横浜市立大学 大学院医学研究科 遺伝学 教授 松本 直通 先生

次期世話人挨拶 17:10~17:15

閉会挨拶 17:15~17:20

情報交換会 研究会終了後 18:00~近隣のレストランにて開催いたします。(参加費 3,000円)